

週間漁海況情報—第15号

平成27年4月14日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週火曜日夜間に更新します。

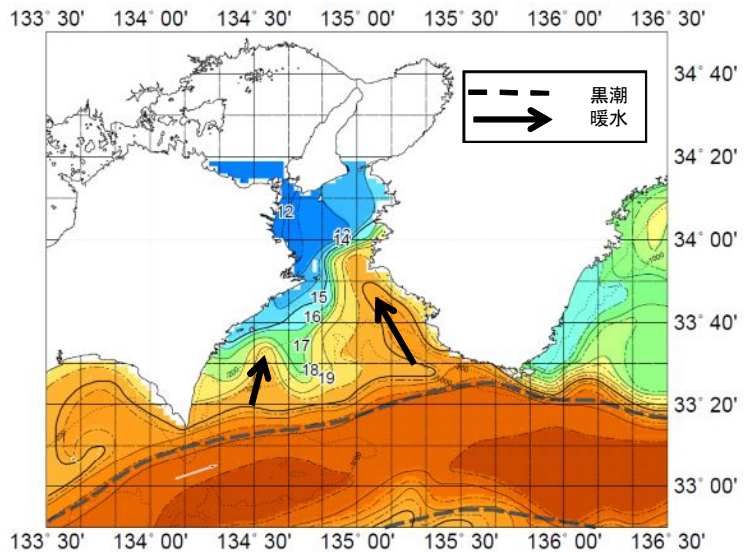
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H27.4.14）を示した。

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖ともに接岸している。

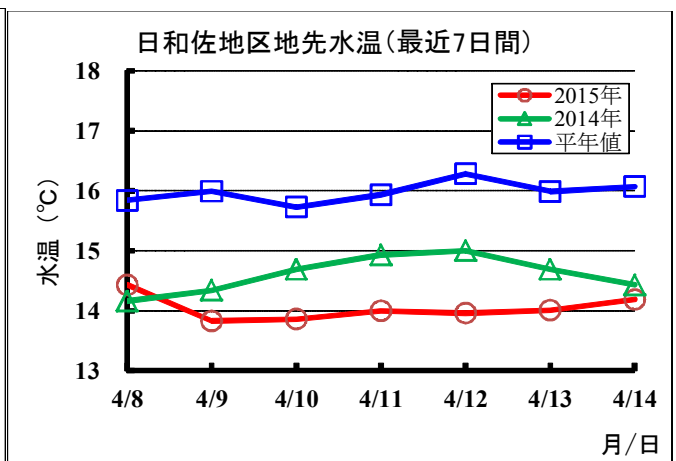
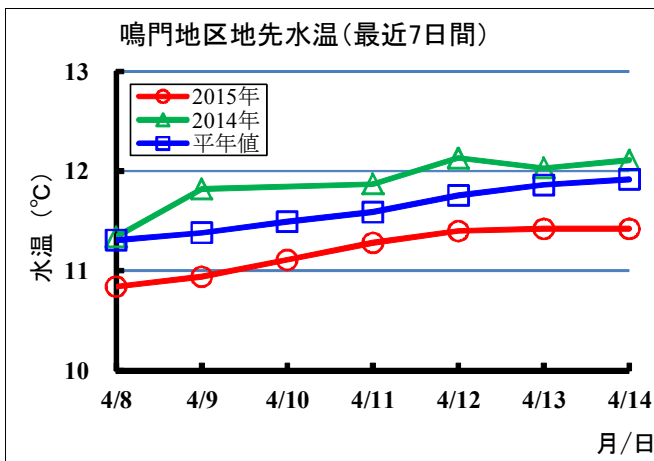
黒潮本流の表面水温は21～22℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で11℃台、紀伊水道では11～19℃台、海部沿岸は13～16℃台である。紀伊水道外域では和歌山県沿岸と室戸岬沖からの暖水流入が見られる。



漁業調査船「とくしま」で4月8日に行った播磨灘海区の海洋観測では、全層とも「平年並み」の11.2～10.2℃であった。

播磨灘海区観測結果

観測日		水 温				塩 分			
		表層	10m	20m	30m	表層	10m	20m	30m
4/8	今年値	11.2	10.9	10.8	10.2	31.6	31.6	31.7	31.8
	平年偏差	-0.1	0.3	0.3	-0.1	-0.9	-1.0	-0.9	-0.8
	前年偏差	-0.6	0.1	0.1	-0.6	-0.5	-0.6	-0.5	-0.5



地先水温：最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」の10.8～11.4℃、日和佐地区は「低め」～「やや低め」の13.8～14.4℃、牟岐地区は「かなり低め」～「低め」の13.1～14.3℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

* 平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で大主体にキダイが0.3トン（1日1隻あたり18kg）、特大主体にサワラが0.3トン（同23kg）、大主体にカマスサワラが0.2トン（同17kg）水揚げされた。

建網：海部沿岸でブリが0.2トン（同15kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で中主体にカタクチイワシが0.3トン（同64kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸でカタクチイワシ主体にいわし類が2.2トン（同278kg）、12～15cm主体にカタクチイワシが0.2トン（同27kg）、特大主体にマアジが1.0トン（同128kg）、大・中主体にヒラソウダが0.3トン（同32kg）、ハマチが0.5トン（同67kg）、メジロが0.7トン（同92kg）、ブリが6.0トン（同746kg）、大主体にヒラマサが0.2トン（同29kg）、中・小主体にスルメイカが0.3トン（同34kg）、大主体にアオリイカが0.3トン（同42kg）、中主体にマダイが0.4トン（同49kg）、大主体にクロダイが0.7トン（同90kg）、大主体にイシダイが0.9トン（同108kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2015年4月6日～2015年4月12日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	18	316	18	大主体
		サワラ	12	281	23	特大主体
		カマスサワラ	12	208	17	大主体
建網		ブリ	16	237	15	
小型定置網		カタクチイワシ	5	318	64	中主体
大型定置網		いわし類	8	2,225	278	カタクチイワシ主体
		カタクチイワシ	8	216	27	12～15cm主体
		マアジ	8	1,028	128	特大主体
		ヒラソウダ	8	259	32	大・中主体
		ハマチ	8	540	67	
		メジロ	8	735	92	
		ブリ	8	5,972	746	
		ヒラマサ	8	234	29	大主体
		スルメイカ	8	272	34	中・小主体
		アオリイカ	8	339	42	大主体
		マダイ	8	391	49	中主体
	クロダイ	8	718	90	大主体	
	イシダイ	8	860	108	大主体	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並み」の11～12℃台、日和佐地先で「低め」～「やや低め」の14～15℃台で推移する見込み。